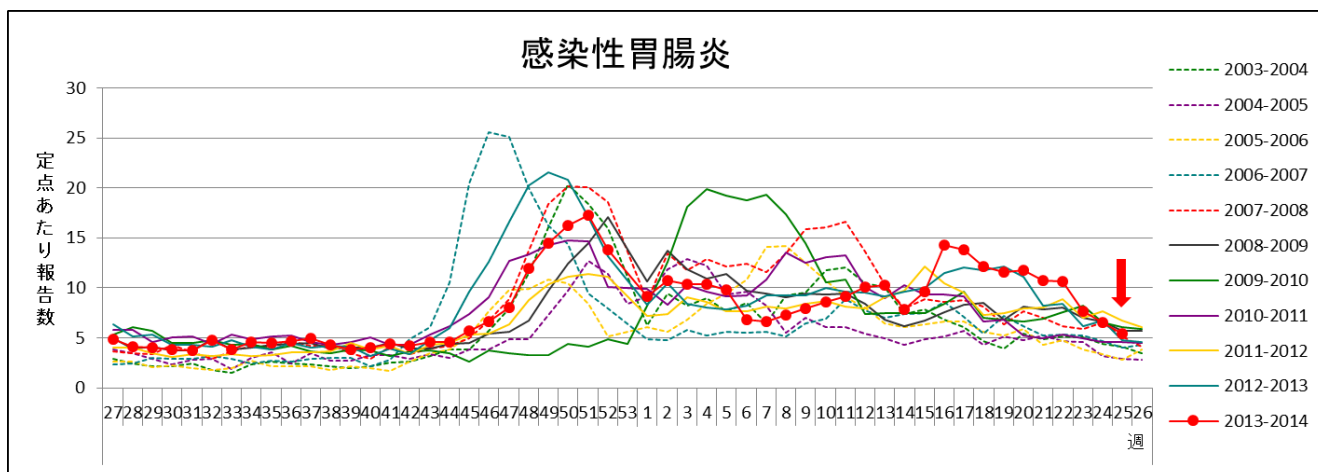


感染性胃腸炎情報 2014 年 第 25 週 (6 月 16 日 ~ 6 月 22 日)

○感染性胃腸炎は、県全体で 295 名（定点あたり 6.50 → 5.46 人）の発生がありました（54 定点医療機関報告）。



※感染性胃腸炎は秋から翌年の春にかけて流行するため、27 週～翌年 26 週でグラフを作成しています。

感染性胃腸炎は、県全体で 295 名（定点あたり 6.50 → 5.46 人）の発生があり、前週より減少しました。

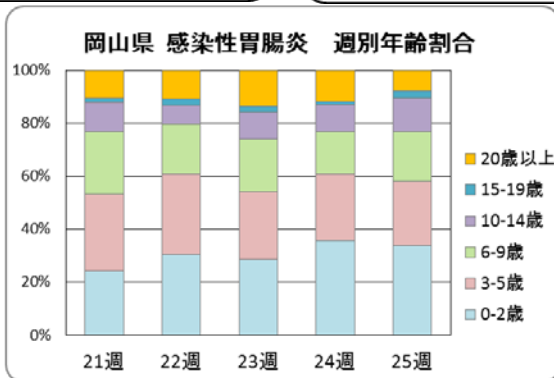
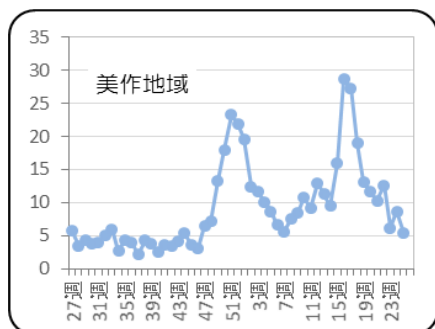
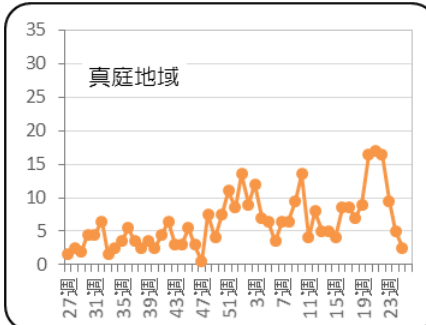
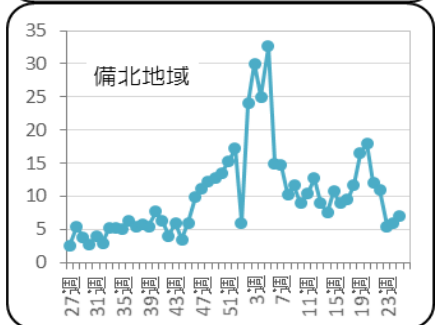
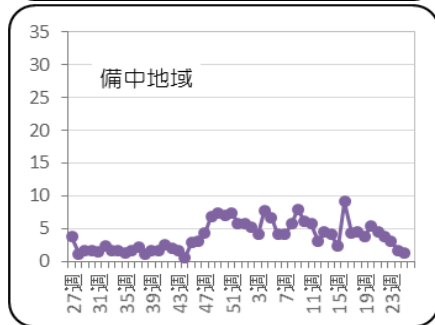
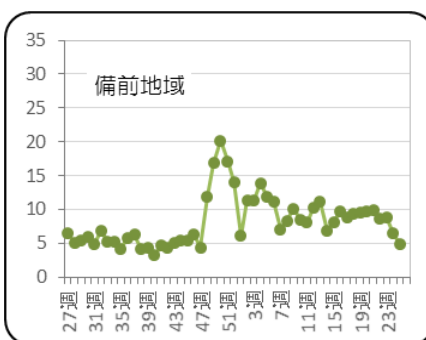
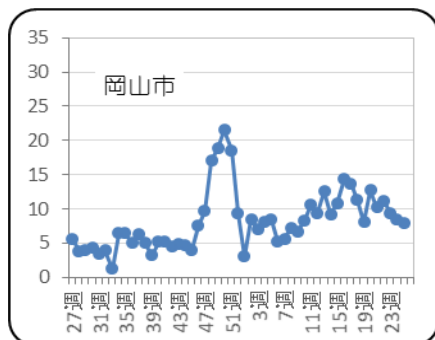
例年、梅雨から夏にかけての高温多湿になる時期は、食中毒菌による感染性胃腸炎も増加します。岡山県では「食中毒注意報」が発令されています。トイレの後、食事や調理の前には、石けんと流水で念入りに手を洗うなど、感染予防に努めてください。

[食中毒に関する情報（厚生労働省）](#)

[食中毒注意報を発令しました！（岡山県）](#)

◆地域別・年齢別発生状況

地域別では、岡山市（7.93 人）、備北地域（7.00 人）、倉敷市（5.55 人）の順で定点あたり報告数が多くなりました。年齢別割合では、5 歳以下の乳幼児が全体の 58% を占めています。

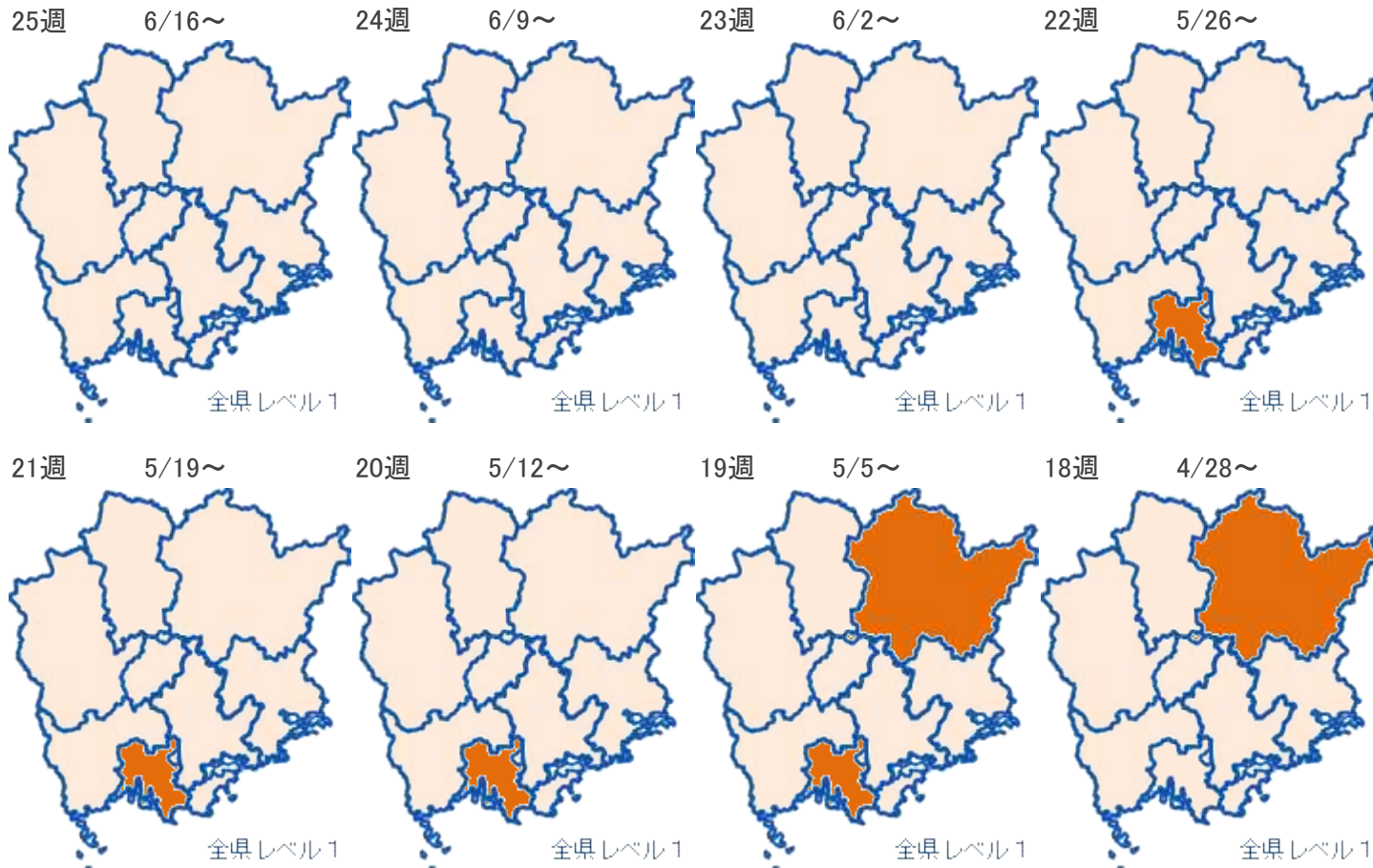




岡山県地区別 感染性胃腸炎感染症マップ 2014年 25週

2014年6月25日

9:53:17



感染性胃腸炎

レベル3		レベル2	レベル1	報告なし
開始基準値	終息基準値	基準値	基準値	基準値
20	12		0 < 20 未満	0

レベル3の開始基準値を一度超えると、終息基準値より下がらないとレベル3が継続されます。